

ワクチン類の保管温度

(2023年8月現在)

製剤名と有効期間

保管条件

注1) 貯法と有効期間は、各製品の添付文書に基づいた情報。
注2) 新型コロナワクチンの貯法と有効期間については、各製品の添付文書を参照すること。

乾燥 BCG ワクチン【2年】 精製ツベルクリン【3年】	10℃以下
乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン(阪大微研会製)【製造日から3年】*	10℃以下****
インフルエンザ HA ワクチン【製造日から1年・15箇月】** 成人用沈降ジフテリアトキソイド【3年】 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド【2年】 沈降破傷風トキソイド【2年】	凍結を避けて 10℃以下****
組換え沈降B型肝炎ワクチン(KM バイオロジクス社製)【製造日から2年】* 沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン【製造日から2年・27箇月】** 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン【2年】 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン【製造日から3年】 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン(KM バイオロジクス社製)【製造日から3年】* 水痘抗原【2年】	凍結を避けて 10℃以下****
乾燥ガスエソウマ抗毒素【10年】 乾燥ジフテリアウマ抗毒素【10年】 乾燥はぶウマ抗毒素【10年】 乾燥ボツリヌスウマ抗毒素【10年】 乾燥まむしウマ抗毒素【10年】	遮光し凍結を 避けて10℃以下
黄熱ワクチン1人用【製造日から18箇月】 5価経口弱毒生口タウイルスワクチン【製造日から2年】	2～8℃****
乾燥ヘモフィルスb型ワクチン【製造日から3年】 沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン【製造日から3年】	2～8℃
乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン【製造日から4年】	遮光して2～8℃
沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン【製造日から30箇月】 経口弱毒生ヒト口タウイルスワクチン【製造日から36箇月】 組換え沈降B型肝炎ワクチン(MSD社製)【製造日から36箇月】* 組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン【製造日から3年】 組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン【製造日から3年】 不活化ポリオワクチン【製造日から36箇月】 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン【製造日から36箇月】 4価髄膜炎菌ワクチン(ジフテリアトキソイド結合体)【製造日から2年】 4価髄膜炎菌ワクチン(破傷風トキソイド結合体)【製造日から36箇月】 肺炎球菌ワクチン(23価多糖体)【製造日から28箇月】	凍結を避けて 2～8℃****
組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン【製造日から4年】	遮光し凍結を避けて2～8℃
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン【1年・18箇月】** 乾燥弱毒生水痘ワクチン【2年】 乾燥弱毒生風しんワクチン【2年】 乾燥弱毒生麻しんワクチン【1年】 乾燥弱毒生麻しん風しん混合(MR)ワクチン【1年・製造日から18箇月】**	遮光して5℃以下

生ワクチン(経口弱毒生ヒト口タウイルスワクチンは除く)は凍結可(添付溶剤の瓶破損に注意)

●有効期間で○年表記しているものは、国家検定合格日からの期間を表す。

製剤ラベルの最終有効年月日を確認すること。

* メーカーによって保管条件が異なるため、注意すること。

** メーカーによって有効期間が異なるため、使用に際しては添付文書を確認すること。

*** 外箱開封後は遮光して保存すること。

(冷蔵庫に貼るなどして
ご使用ください。)

